

知的財産論

Intellectual Property Law

2 学期		火曜日 3・4 時限		講義室：	
担 当 教 員	松縄 正登	研究室	408	ワ1577-	火曜日 15 時～16 時
科 目 の 概 要	<p>知的財産法についての知識と理解を深めるとともに、現在の知的財産法の抱える課題と問題点について論究します。また、特許法、著作権法、不正競争防止法など知的財産法に関する判決・論評などを題材とした検討を行います。</p> <p>授業は、「ゼミ」形式により行います。学生による報告を中心とし、討論と教員の講義により構成します。</p>				
授 業 予 定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知的財産法概論 権利の主体、保護の対象と手法、一般不法行為による保護の可能性、正当化根拠 ・ 著作権法に関する判決・論点 ・ 不正競争防止法に関する判決・論点 ・ 特許法に関する判決・論点 ・ 実用新案法に関する判決・論点 ・ 意匠法、商標法に関する判決・論点 				
達 成 目 標	<p>知的財産法の内容について学ぶことによって、特許法などの抱える法的問題に対する一定の認識を養い、現実的な問題に対処できる知識と能力を身につけることを期待します。</p>				
評 価 の 方 法	プレゼンの報告内容とレポートによる評価				
教 科 書 ま た は 参 考 書	<p>参考書：小泉直樹等編、ケースブック知的財産法 第2版、弘文堂、2008 判例六法、有斐閣、2008 青山紘一、特許法 第11版、法学書院、2009 青山紘一、不正競争防止法 第5版、法学書院、2009 中山信弘、工業所有権法（上） 第2版増補版、弘文堂、2000 松縄正登、特許審判－法理と実務－、朝倉書店、2008</p>				
テレビ会議システムの利用	無				
そ の 他					